

売れてる商品

この秋冬はシーズン当初から鍋関連商材の動きが鈍かった。白菜などの野菜高はシーズン途中から収まった。しかし、気温高が北海道・東北地方を除いて続いたため、鍋の実施頻度が上がらなかったためとみられる。それでも12月以降の気温低下に伴い、ようやく鍋つゆを含む鍋関連商材の動きに火が付いた。

Mizkan「メまで美味しい鍋つゆ」

気温低下で鍋需要拡大



鍋つゆの動きは特に12月以降、上位メーカーの主要アイテムを中心に活発になっている。市場には多種多様な商品が存在しているものの、その中でも動きが目立っているのがミツカンが展開するストレートタイプの鍋つゆ「メまで美味しい」シリーズだ。

12月第1週以降の濃縮つゆ、白だし、顆粒タイプのおでんつゆなどを含むつゆの動きを見ると、上位10アイテムのうち4アイテムはミツカン「メまで美味しい」シリーズだ。単品トップの「ごま豆乳鍋つゆ」をはじめ、「寄せ鍋つゆ」、さらに「キムチ鍋つゆ」や「焼あごだし鍋つゆ」が順調な動きを示している。

気象庁発表の直近の1

RDSスーパー
単品ランキング

鍋つゆ

全国/2018年12月3日の週~12月17日の週/数量

順位	前年順位	商品名	メーカー	構成比	前年比
1	1	メまで美味しいごま豆乳鍋つゆストレート	Mizkan	3.1	100.5
2	2	メまで美味しい寄せ鍋つゆストレート	Mizkan	2.8	103.6
3	4	おでんの素	エスピー食品	2.7	94.8
4	6	メまで美味しいキムチ鍋つゆストレート	Mizkan	2.5	106.5
5	5	うどんスープ	ヒガシマル醤油	2.2	96.4
6	3	昆布つゆ	ヤマサ醤油	1.9	79.6
7	7	メまで美味しい焼あごだし鍋つゆストレート	Mizkan	1.9	105.2
8	8	おでん汁の素顆粒(小)	紀文食品	1.8	108.4
9	-	割烹白だし500ml	ヤマキ	1.6	-
10	9	追いがつおつゆ2倍1L	Mizkan	1.6	128.3

出典：流通システム開発センター/マーチャндаイジング・オンのPiano-POSで集計

か月予報を見ると、気温は北海道・東北地方を除いて平年よりも高い水準で推移する可能性があるといわれる。それでも春の訪れはまだ先の話だ。

1月、2月と温かい鍋が恋しい季節が続くことほ言うまでもない。鍋商戦についても、そう長くはないものの、もうひとマあると考えるべきだろう。